

## 地域密着型金融の取組み状況 (2019年4月～2020年3月)

(金融機関名：鶴岡信用金庫 )

(主管部署： 総合企画部地域創生課 )

1. 項目	2. 地域の面的再生への積極的な参画 (6) 地域の面的再生への積極的な参画
2. 具体的な取組み項目	①信用金庫のネットワークを活用した地域観光のPRと招致活動
3. 動機・目的	信用金庫のネットワークを活用し、他信用金庫の団体旅行等を招致する事で地域の交流人口を拡大し、地域経済の活性化に寄与することを目的としています。
4. 取組み内容	<p>【具体的取組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国の信用金庫ネットワークを活用し、東京都内及び東北、関東、信越地域の信用金庫を対象に継続的に地域の観光情報PRを行いました。</li> <li>・当金庫が招致した信用金庫の観光団体については、行政や観光連盟などと連携し歓迎セレモニーの開催や旅行参加者へのプレゼントなどを行うことで、来庄者の満足度アップにつなげる事が出来ました。</li> <li>・来庄した各団体に対して鶴岡市ならびに酒田市の観光ガイド協議会と連携を図り当金庫若手職員と共にサポート活動を実施しました。</li> </ul>
5. 成果(効果)	・令和元年度は、あぶくま信用金庫、三条信用金庫、宮城第一信用金庫の3金庫から約580名の招致を実現しました。
6. 2020年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当金庫が実施する観光振興の取組みや来庄団体へのおもてなし活動等は、地域での認知度も高まり、当金庫のブランドカアップにつなげることが出来たと考えています。</li> </ul> <p>【今後の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当地の魅力を継続的にPRすることに加え、信用金庫団体の旅行先として魅力ある「食・自然・歴史・癒し」のプランを提供することが課題であると考えています。</li> </ul>
7. 添付資料	
8. 備考	